

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 永大化工株式会社

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 服部憲治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,480	△22.0	105	△47.3	80	△58.7	78	△61.0
23年3月期第2四半期	3,181	△0.9	199	—	195	—	201	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 79百万円 (△46.9%) 23年3月期第2四半期 150百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.97	—
23年3月期第2四半期	30.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	7,336	5,257	71.7	798.31
23年3月期	7,416	5,197	70.1	789.19

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,257百万円 23年3月期 5,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,246	△9.8	202	△31.3	191	△33.0	180	△37.7	27.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	7,300,000 株	23年3月期	7,300,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	714,737 株	23年3月期	714,737 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	6,585,263 株	23年3月期2Q	6,586,381 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、東日本大震災により甚大な被害に見舞われ、停滞を余儀なくされた生産活動は徐々に回復基調にあるものの、電力供給問題、円高・株安の進行、欧州の金融不安がもたらす世界的な景気減速懸念などもあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、従来通り国内での生産体制の見直しおよび海外での生産体制の強化を図り、採算性を重視した取扱商品の厳選など利益追求を徹底しましたが、東日本大震災の影響による売上の大幅な減少から収益確保に苦慮することとなり、売上高は24億80百万円（前年同期比22.0%減）、営業利益は1億5百万円（前年同期比47.3%減）、経常利益は80百万円（前年同期比58.7%減）、四半期純利益は78百万円（前年同期比61.0%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[自動車用品関連]

自動車用品関連につきましては、東日本大震災の影響による国内自動車メーカーの大幅な減産の影響を受け、当社のOEM純正フロアマットの受注が減少しました。6月以降は回復基調にあったものの前年同期を下回ることとなりました。

この結果、売上高は13億32百万円（前年同期比34.6%減）となり、営業利益は24百万円（前年同期比81.2%減）となりました。

[産業資材関連]

産業資材関連につきましては、東日本大震災の影響による受注減少は一部にあったものの、その影響は総じて軽微であり、家電関連部材および鋼製家具部材の売上は堅調に推移しました。また、当事業部門においては、引き続き経営構造改革の一環として、採算性を重視した取扱商品の厳選など利益追求を徹底したことから、売上高は11億47百万円（前年同期比0.3%増）となり、営業利益は80百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は次の通りとなりました。

<資産の部>

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、73億36百万円となり、前連結会計年度末と比べ79百万円の減少となりました。

(流動資産)

流動資産では現金及び預金の増加1億47百万円、受取手形及び売掛金の減少2億25百万円、たな卸資産の増加42百万円などが主な要因となり、44億29百万円と前連結会計年度末と比べ38百万円の減少となりました。

(固定資産)

固定資産では減価償却などによる有形固定資産の減少40百万円などが主な要因となり、29億7百万円と前連結会計年度末と比べ40百万円の減少となりました。

<負債の部>

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、20億79百万円と前連結会計年度末と比べ1億39百万円の減少となりました。

(流動負債)

流動負債では支払手形及び買掛金の減少11百万円、賞与引当金及びその他流動負債などの減少42百万円により、13億73百万円と前連結会計年度末と比べ54百万円の減少となりました。

(固定負債)

固定負債では長期借入金の約定返済による減少87百万円などが主な要因となり、7億5百万円と前連結会計年度末と比べ85百万円の減少となりました。

<純資産の部>

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は52億57百万円と前連結会計年度末と比べ60百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加59百万円であります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における連結ベースでの現金及び現金同等物は18億1百万円と前連結会計年度末と比べ2億15百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

前第2四半期連結累計期間と比べ税金等調整前四半期純利益が1億24百万円減少したことなどが主な要因となり、当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の収入は2億90百万円となり前第2四半期連結累計期間と比べ1億3百万円の収入減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出19百万円などがあった一方で、投資有価証券の償還による収入81百万円などがあったため、当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の収入は59百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べ62百万円の収入増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の約定返済による支出1億円、配当金の支払による支出19百万円により、当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は1億20百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間においては短期借入金の返済による支出がなかったことなどから前第2四半期連結累計期間と比べ1億62百万円の支出減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年8月11日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,472,377	1,619,784
受取手形及び売掛金	1,957,688	1,731,821
有価証券	197,701	182,053
商品及び製品	439,234	417,102
仕掛品	76,966	91,532
原材料及び貯蔵品	232,398	282,865
その他	91,840	104,362
貸倒引当金	△95	△157
流動資産合計	4,468,112	4,429,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	959,587	926,969
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	169,801	161,569
有形固定資産合計	2,674,197	2,633,348
無形固定資産	3,375	4,777
投資その他の資産		
投資その他の資産	270,525	269,079
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	270,520	269,074
固定資産合計	2,948,093	2,907,200
資産合計	7,416,205	7,336,565
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	946,734	935,134
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	200,600	187,350
未払法人税等	11,215	7,768
賞与引当金	53,135	36,244
役員賞与引当金	6,000	—
その他	160,345	157,341
流動負債合計	1,428,031	1,373,839
固定負債		
長期借入金	232,190	145,140
繰延税金負債	29,599	28,088
再評価に係る繰延税金負債	373,470	373,470
退職給付引当金	96,212	96,859
役員退職慰労引当金	27,461	29,874
資産除去債務	24,727	24,943
その他	7,500	7,290
固定負債合計	791,162	705,665
負債合計	2,219,193	2,079,504

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	2,782,321	2,841,395
自己株式	△197,695	△197,695
株主資本合計	5,030,079	5,089,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△61,516	△55,121
繰延ヘッジ損益	1,684	△2,959
土地再評価差額金	384,763	384,763
為替換算調整勘定	△157,999	△158,775
その他の包括利益累計額合計	166,932	167,906
純資産合計	5,197,012	5,257,061
負債純資産合計	7,416,205	7,336,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,181,226	2,480,281
売上原価	2,338,358	1,780,211
売上総利益	842,868	700,069
販売費及び一般管理費	643,107	594,849
営業利益	199,761	105,220
営業外収益		
受取利息	1,325	650
受取配当金	2,666	2,340
受取賃貸料	16,462	14,860
その他	12,788	10,480
営業外収益合計	33,242	28,331
営業外費用		
支払利息	6,524	4,113
賃貸費用	13,733	13,369
為替差損	13,556	33,840
その他	3,846	1,570
営業外費用合計	37,660	52,893
経常利益	195,342	80,658
特別利益		
固定資産売却益	17,860	330
特別利益合計	17,860	330
特別損失		
固定資産売却損	—	34
固定資産除却損	473	715
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,585	—
特別損失合計	8,059	750
税金等調整前四半期純利益	205,143	80,238
法人税、住民税及び事業税	4,186	5,669
法人税等調整額	△933	△4,260
法人税等合計	3,252	1,408
少数株主損益調整前四半期純利益	201,890	78,829
少数株主利益	—	—
四半期純利益	201,890	78,829

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	201,890	78,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,435	6,394
繰延ヘッジ損益	2,361	△4,644
為替換算調整勘定	△21,548	△776
その他の包括利益合計	△51,621	974
四半期包括利益	150,268	79,804
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,268	79,804
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	205,143	80,238
減価償却費	74,142	59,531
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	62
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,308	△16,859
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,162	2,412
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△6,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,195	694
受取利息及び受取配当金	△3,991	△2,991
支払利息	6,524	4,113
為替差損益 (△は益)	6,395	25,505
固定資産売却損益 (△は益)	△17,860	△295
固定資産除却損	473	715
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,585	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△79,877	224,668
たな卸資産の増減額 (△は増加)	132,526	△45,421
仕入債務の増減額 (△は減少)	97,044	△10,043
その他の資産・負債の増減額	△34,081	△17,697
小計	399,079	298,633
利息及び配当金の受取額	5,352	5,087
利息の支払額	△6,132	△3,977
法人税等の支払額	△3,960	△9,327
営業活動によるキャッシュ・フロー	394,339	290,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,968	△19,306
有形固定資産の売却による収入	50,015	2,430
無形固定資産の取得による支出	△2,771	△2,200
投資有価証券の償還による収入	—	81,010
投資有価証券の取得による支出	△2,784	△2,548
子会社出資金の取得による支出	△51,768	—
貸付金の回収による収入	11,691	149
差入保証金の回収による収入	24,400	49
その他	52	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,132	59,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150,000	—
長期借入金の返済による支出	△132,408	△100,300
自己株式の取得による支出	△89	—
配当金の支払額	—	△19,755
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,497	△120,055
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,527	△14,820
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	85,182	215,124
現金及び現金同等物の期首残高	1,590,397	1,586,713
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△3,773	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,671,805	1,801,838

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,037,129	1,144,097	3,181,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,037,129	1,144,097	3,181,226
セグメント利益	128,771	70,990	199,761

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,332,930	1,147,351	2,480,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,332,930	1,147,351	2,480,281
セグメント利益	24,227	80,993	105,220

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。